

第2回審議会 追加資料

- 1 第1回審議会における意見及び質問一覧（1～6頁）
- 2 県下及び特例市の特別職の報酬額一覧（7～26頁）
- 3 平成25年度と平成26年度見込みの部長級職員年収額（27項）
- 4 明石市を取り巻く状況～明石市の総人口と高齢化率の推移～（28～30項）
- 5 中心市街地活性化の取り組みについて（31～32頁）
- 6 明石市の将来負担比率について（33頁）
- 7 非常勤の行政委員会委員の報酬額改定経緯（34項）
- 8 非常勤の行政委員会委員の勤務実績一覧（35～38頁）
- 9 農業委員の選挙区統合及び選挙委員定数の改正について（39～41項）
- 10 非常勤の行政委員会委員の職務内容及び属性について（42項～）
 - (1) 監査委員（43～57項）
 - (2) 教育委員会（58～60項）
 - (3) 選挙管理委員会（61～66項）
 - (4) 農業委員会（67～68項）
 - (5) 公平委員会（69～73項）
 - (6) 固定資産評価審査委員会（74～75項）

第1回審議会における意見及び質問

1 常勤の特別職

(1) 給料月額等に関すること。

①意見

委員名	内 容
E 委員	今回の審議会では、前回の改定から2年が経過している中で、今までどおりの部長級の給料月額等との比較だけではなく、他団体との財政状況とも比較し、議論していきたい。
B 委員	給料月額等を決定する際、他市の状況を当然参考にしなければならぬが、それ以外に、明石市は財政健全化に取り組んでいるため、どの程度、財政健全化を踏まえ、数字を固めるかということが大事である。財政健全化との兼ね合いを考慮する必要がある。
F 委員	特別職及び議員の報酬額について、今回は、現時点の金額で理解してもよいが、今後引き続き、社会状況を見ながら、継続的に見直しの議論を行ってほしい。
会長	常勤の特別職の報酬月額についての議論は、部長級職員に給与改定が無かつたため、この度の審議会では、議論しなくてもよいのではと考えていたが、他の委員よりたくさん意見が出たため、やはり、市の財政状況等を踏まえ、改めて議論したほうがよいのかなとの感じも受ける。

②質問

委員名	内 容	回 答
G 委員	市長及び副市長の給料月額（資料P8）について、両者のカット前の給料月額は20万円ほどの差があるが、両者のカット後の金額の差は僅かである。これは、カット率の相違（市長30%、副市長16%）によるものであるが、副市長も市長と同様に30%のカットをすることができないか。	副市長については、職務給の原則のもと、市長を下回り、且つ次の職の額を下回らない額になるよう、16%にさせていただきます。また、特別職の独自カットについては、前回までの審議会での議論にありましたが、特別職自身の判断に任せるといふ取り扱いにさせていただきます。
E 委員	特別職の報酬額等（資料P9）について、県下及び特別市の状況がわかる一覧表がほしい。	追加資料P7～26のとおりです。特別職の報酬額等について、県下及び特別市の状況について記載しております。

第1回審議会における意見及び質問

平成26年1月16日

(2) 退職手当に関すること。

①意見

内 容	委員名
退職手当について、民間は非常に低く抑える傾向がある。他市の状況と比較とは別に、財政健全化との観点で議論したい。	B委員
退職手当については、県の退手組合との関係があるが、それはそれとして、あらためて議論したほうがよいのなかなと思ふ。 資料(P3)のなお書きで、平成26年度の退職者がいないということに記載しているが、退職者がいないから、議論しないというところでいいと思う。	会長

②質問

内 容	委員名	回 答
特別職の退職手当については、任期ごとに支給されおり、2期勤めると退職手当の金額が2倍になる。特別職の退職手当の支給率は、県の支給率に準じて決まっているため、この率を覆そうとは考えていないのだが、私の理想は、任期に応じて支給率を変え方法である。任期ごとに倍となるのは、民間では考えられず、世間の感覚ともはばずれていると考えられる。	G委員	特別職の退職手当の支給率は、県下最低の支給率である兵庫県市町村職員退職手当組合の支給率に準じることについて、平成23年度の審議会で、一定のご判断をいただいたものかと思っております。市長については、カット前の退職手当の支給額は約2,133万円ですが、現在給料月額30%カットを実施しておりますので、約1,490万円という額になっております。市長については、カット前の支給額が高いというご意見をいただいたいしかなら、本審議会で最終的な申し出があれば、それを踏まえた対応を取りたいと考えております。

(3) その他

①質問

内 容	委員名	回 答
平成26年12月15日号の広報あかしの特別職の報酬について掲載があったが、前年と比較すると、特別職の報酬額が記載されている表から、年収額の欄と、公営企業管理者の欄が省かれていた。この理由を聞きたい。	E委員	広報あかしについては、今回、広報課より掲載スペースを確保できないという意見があったため、特別職については、必要最低限の掲載となりました。 また、現在、公営企業管理者は、水道部長を兼務しており、一般職が管理者になっている状況です。報酬については、公営企業管理者の特別職としての給料を出しているという状況なので、割愛させていただきます。 なお、この件については、市のホームページに人事行政の公表等において、詳細を掲載させていただいております。

第1回審議会における意見及び質問

2 市議会議員

(1) 定数及び報酬額に関すること。

①意見

内 容	委員名
議会の透明度について。一般の市民を集めて報告会を開催していただきたいが、いまだに市民は議会のことを分かっておらず、透明性を確保できていない。議員がどのようにな仕事を、その仕事に見合った報酬額になっているのか分からない。	G委員
議員の定数について委員の意見があつたが、議論のウエイトは、活性化委員の報告にも記載されているように、定数よりも議員報酬のほうに置くべきであると考える。	会長

②質問

内 容	委員名	回 答
議員の定数について、1名減は少なすぎる。5名減でもよいと考える。周りでもこの話が出ている。行政から議員に対し、定数をもっと減らすように命令するということができないか。	D委員	議員定数については、条例で規定されており、条例の改正案は、市から提出することできませんが、最終的に定数を判断されるのは議員になります。
現在の議員は、1名欠員があり30名か。31名か。	C委員	現在の議員は、1名失職により、30名になります。
部長級職員の年収額（資料P7）について、平成25年度と平成26年度見込みを比較し、少し変化しているが、その理由を聞きたい。また、各年度の部長級職員の人数と給与の最高額と最低額を教えてください。	E委員	議員と部長級職員の年収額の比較において、平成25年度と平成26年度見込みの差額率の差0.08%の主な要因は、平成26年1月1日より、55歳を超える職員については、身給を停止となりますが、部長級職員23名のうち、6名が平成26年1月1日付けで昇給したため、平成26年度見込みの平均給料月額が上昇したものです。 なお、各年度の部長級職員の人数を給与の最高額と最低額については、追加資料P.27のとおりです。

第1回審議会における意見及び質問

平成26年1月16日

3 財政健全化

(1) 市政全般に関すること

①意見

委員名	内容
A 委員	給食や子育ての事業は、大事だと思うが、高齢者に対するサービスには多額の出費は必要ないと考える。高齢者にはもっと厳しい対応をとってもよいと考える。
B 委員	小学校の生徒数について、生徒数の多い小学校があるので、他の審議会でも、小学校の新設について意見をするが、市の回答はいつもお金が無いといった理由などにより、新設できないうるものである。一方、市では、再開発事業や給食センターや医療費(中学生生まで無料)などの支出を行っているが、これらの使い方を考え直してもらって、それより今一番困っている、小学校の新設などの対応をちゃんとしないと教育上、問題である。こういつたことを踏まえて、教育問題を財政健全化に反映してほしい。
F 委員	市の財政健全化について、ぜひ、今後も引き続き健全化委員会において議論して頂きたい。

4

②質問

委員名	内容	回答
C 委員	先日新聞に、明石市の人口が減少していると出ていたが、その理由を聞きたい。	長期総合計画においてもご説明させていただいておりますが、少子高齢化の全国的な人口動態の中、本市においても同じ状況にあり、現在29万人もの人口ですが、平成32年には28万人程度というような推計がされています。その他詳細については、追加資料P.28～30のとおりです。

第1回審議会における意見及び質問

平成26年1月16日

(2) 費用・基金に関すること

①質問

内 容	委員名	回 答
<p>中学生まで医療費の無料化をしているが、これにより、市の財政はどのくらい圧迫されるか。市の経費はいくらになるか。</p>	<p>C 委員</p>	<p>中学生まで保護者の所得制限を設けず、医療費を無料とする拡充については、平成25年7月から実施しており、平成26年度予算では2.7億円、平成26年度で4億円を計上しております。実際にかかった費用については、決算の時期にお知らせすることとなります。</p>
<p>基金について、平成24年度の70億円から平成30年度に△20億円になっているが、財政健全化の取り組みの目標として、基金の残高の最終的な落としどころ、数字について、資料を持っていただければ幸いです。</p>	<p>A 委員</p>	<p>今年度の財政健全化の取り組みにより、平成26年度当初予算に反映するのは、8千万円になります。引き続き、来年度以降も財政健全化に取り組みさせていただきます。</p> <p>財政健全化の目標としては、短期的には、年度ごとの収支均衡を図り、基金の取り崩しに頼ることのない財政運営を行うため、平成30年度までに見込まれる収支不足を解消することを目標とします。</p>
<p>再開発事業による財政効果（人口増による市税・法人税及び経済波及効果）について教えてください。また、こうした効果も財政健全化の資料に反映してほしい。</p>	<p>A 委員</p>	<p>追加資料P31～32のとおりです。</p> <p>財政健全化関連資料への反映については、今すぐには難しいかもしれませんが、財政課と相談し、検討させていただきます。</p>
<p>財政健全化（資料P14）について、再開発、中学校給食などの8プロジェクトに係る費用について、基金との関係と、どのようなスパンで負担していくのかについて、教えてください。</p>	<p>会長</p>	<p>3つのプロジェクトに係る経費については、以下のとおり、決められたルールのもと、市債等の借入を行うことにより、毎年度に支払う費用の平準化を図り、これにより、各年度の財政負担の軽減を図っております。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・再開発事業費：市債104億円のうち、市債93億円（20年償など） ・中学校給食実施経費：市債34億円のうち、市債30億円（20年償など） ・土地開発公社の廃止に伴う経費：第三セクター等改革推進債（10年償）
<p>明石市の将来負担比率について把握する必要がある。現在の比率に加え、基金がマイナスとなる平成30年度までの見込を知りたい。</p>	<p>E 委員</p>	<p>将来負担比率の見込みの数字については、平成26年度予算の編成中であり、また、平成25年度の決算額も出ていない段階であることから、不確定な要素が多いため、現時点では算出することはできません。</p> <p>なお、平成19年度～平成24年度の将来負担比率については、追加資料P33のとおりです。</p>

第1回審議会における意見及び質問

平成26年1月16日

4 非常勤の行政委員会委員

(1) 報酬に関すること

①意見

内 容	委員名
非常勤の行政委員会委員の報酬額が高い。滋賀県での判決はあるが、日額でよいのではと思う。	B・C委員
非常勤の行政委員会委員の報酬額について、20年も見直していないので、月額にすべきか、日額にすべきかという議論も含めて、前向きに検討したい。	F委員
非常勤の行政委員会委員の報酬額についての議論については、市長からの依頼も受けているため、本審議会では、ウェイトを置いて議論してみてはどうか。	会長

②質問

内 容	委員名	回 答
非常勤の行政委員会委員の報酬額が平成6年度に改定されたということであるが、平成6年度以前の改定の経緯について、分かるものがあれば教えてほしい。平成6年度以前は必ず改定されていたのか、定期的に改定されていたのかについて確認したい。	E委員	追加資料P34のとおりです。平成6年度以前の改定状況について、記載しております。

(2) 委員の職務内容、定数、勤務実績に関すること

①質問

内 容	委員名	回 答
非常勤の行政委員会委員の勤務実績について、年度により勤務状況に変動があると思うので、明石市の過去3年間の勤務実績を調査し、平均値を算出したい。	E委員	追加資料P35～38のとおりです。平成22年度から平成24年度の勤務回数及び平均値を記載しております。
農業委員会委員の選挙委員について、次回の選挙より人数が変更となるが、どのようなルールにより定員を決定するのか、定数が変更となった経緯について、教えてほしい。	E委員	追加資料P39～41のとおりです。農業委員会の選挙委員の定数を改正する経緯、概要等を記載しております。
行政委員会委員の委員の人数について記載されている(資料P19)が、例えば監査委員の職員者については公認会計士が選任されていると思うが、委員の現状の属性について教えてほしい。	E委員	追加資料P42のとおりです。各行政委員会委員の現在の属性について記載しております。
選挙管理委員会委員の職務内容、特に、選挙が無い時期の職務内容について確認したい。また、どれぐらいの頻度勤務しているのか。仕事は何も無いのに集まっているという状況では問題である。農業委員会はどうか。	G委員	追加資料P42～76のとおりです。行政委員の具体的な職務内容及び年間の職務のスケジュール (平成24年度実績等) を記載しております。